

<<最終更新日：2019年02月04日>>

[English](#)

基本情報

時間割コード／Course Code	280838
開講区分(開講学期)／Semester	秋～冬学期
曜日・時間／Day and Period	火1
開講科目名／Course Name (Japanese)	メディア・セキュリティ
開講科目名(英)／Course Name	Media Security
定員／Capacity	0
ナンバリング／Course Numbering Code	28EEIE6H707
単位数／Credits	2.0
年次／Student Year	1,2年
分野／Field	
担当教員／Instructor	馬場口 登

基本項目

履修対象／Eligibility	情報通信工学コース（1年次）、総合コース（1年次）
------------------	---------------------------

[授業担当教員一覧](#)

詳細情報

講義題目／Course Name	
開講言語／Language of the Course	日本語
授業形態／Type of Class	講義科目
授業の目的と概要／Course Objective	情報セキュリティはさまざまな観点から捉えられるが、マルチメディアコンテンツのネットワーク上での流通におけるセキュリティ技術という観点に基づき講義する。具体的には、鍵方式、デジタル権利管理、情報ハイディング技術（ステガノグラフィ、電子透かし）、ならびに画像・音声・映像・文書への応用について述べる。
学習目標／Learning Goals	情報ハイディングなどメディアセキュリティの具体的手法を習得できる。
履修条件・受講条件／Requirement / Prerequisite	None
授業計画／Class Plan	<ol style="list-style-type: none"> 1. メディアセキュリティのあらまし 2. セキュリティ技術におけるメディアセキュリティ 3. 情報ハイディングの概要 4. 情報ハイディングの発展経緯 5. 電子透かしとステガノグラフィ 6. 情報ハイディングの応用範囲

7. 情報ハイディングの性質
8. 情報ハイディングの評価
9. 情報ハイディングのモデルと方式
10. 情報ハイディングのモデルと方式
11. 情報ハイディングのモデルと方式
12. 情報ハイディングのモデルと方式
13. 情報ハイディングの安全性
14. ステガノグラフィとステガナリシス
15. まとめ

授業外における学習／Independent Study Outside of Class

教科書・教材／Textbooks	I.J.Cox, Digital Watermarking and Steganography (2nd Edition), Morgan Kaufmann
参考文献／Reference	J.Fridrich, Steganography in Digital Media, Cambridge
成績評価／Grading Policy	Report
コメント／Other Remarks	
特記事項／Special Note	None
オフィスアワー／Office Hour	Any

授業担当教員

教員氏名／Instructor Name

居室／Office

馬場口教授

学生への注意書き